

CAPCOM®

**SECRET
FILE**



19XX

最新特だね情報!!

ひみつ大図鑑



ため撃ちLOVE♥ みんなゲームをまわすんだ!

マニア大絶賛!!

「ただ撃つだけならサルでもできる！ためかいーんだ、ためが！」
「一コインに全てをかけろ」「コンティニュームは邪道」「稼ぎこそ我が命」そう言い切る漢たちがいる。シューイングをひたすら愛し、ドット単位のよけに猛進するストイックな快楽主義者達。人は彼らを「シユーティー」と呼ぶ。

その漢たちに絶賛を持つて迎えられたゲームがある。そう、19XX。まず、名前からしてフツウではない。そして操作系、ため撃ちは数あれど、ためポンバーは珍しい。まさに、ため＆ため。しかもただためるだけではない。狙撃感覚のため撃ちによるロックオンから

アクトタイプな操作感覚も斬新だ。彼らも静と（動）を演出するすばらしいシステムと絶賛。

さらに撃墜率が表示されるため、100%を目指そうとした場合

は、たとえ1面からでも、真剣勝負にならざるを得ないといつた。

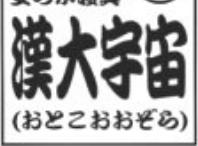
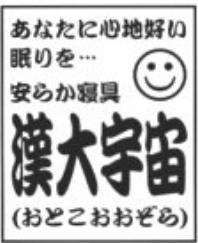
ストロングスタイルの内容もご満悦だ。さりげないボリゴンの使い方も好感がもてる。「や

りこみますよ、ボクらは、と彼らは力強く語り、最後にこうしめくくった。「かわいい女子は出ないんですか？」

（関連記事あり）



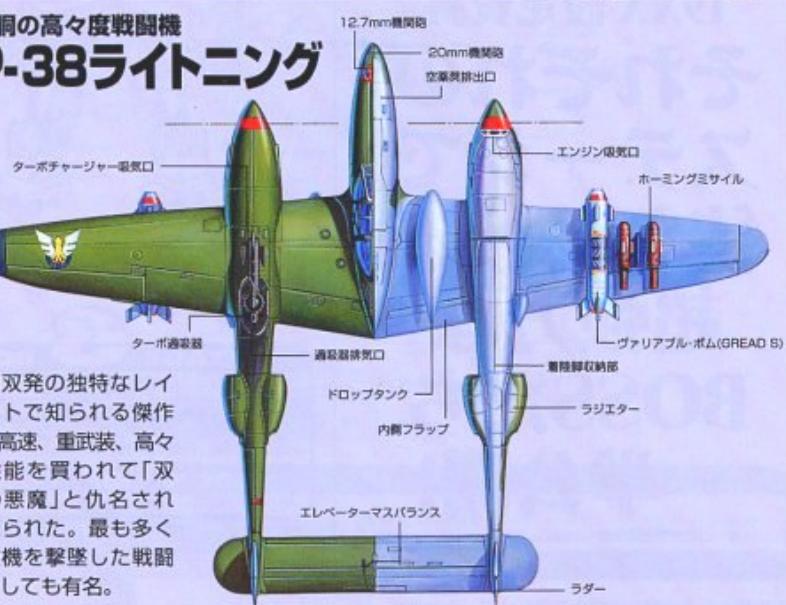
発行
筋肉スポーツ社
協力
安全地帯撲滅委員会



メロメロっ子さん(19)

19XX THE WAR AGAINST DESTINY MASTERFUL WEAPONS

双胴の高々度戦闘機 P-38ライトニング



双胴双発の独特なレイアウトで知られる傑作機。高速、重武装、高々度性能を買わせて「双胴の悪魔」と仇名され恐れられた。最も多くの敵機を撃墜した戦闘機としても有名。

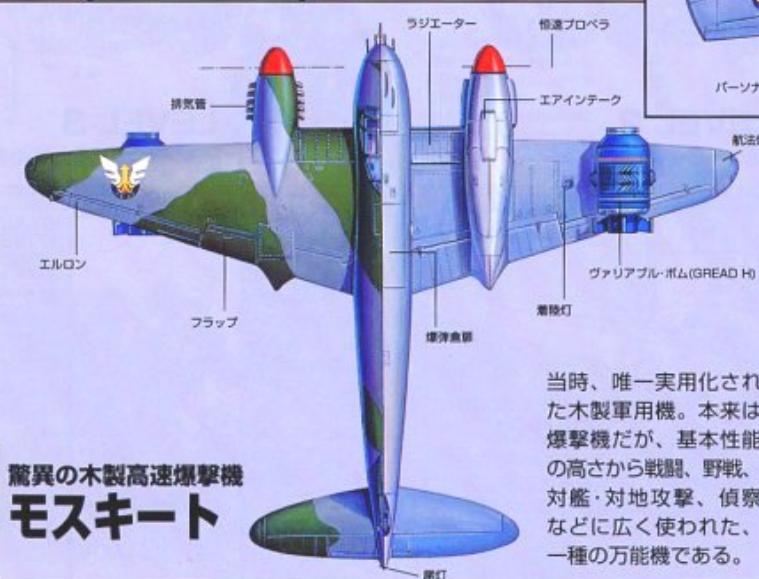
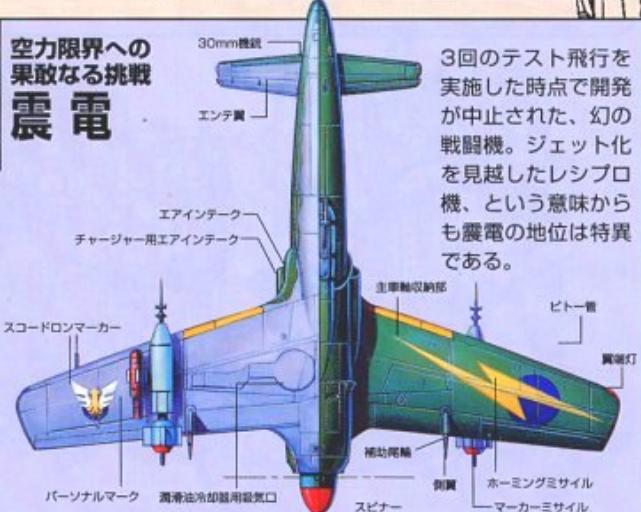
WAR WITH NO END STORY

19XX年…人類は、泥沼の様相を呈した戦いの渦中にあった。世界各地に局地戦が勃発し、謎の敵との果てしない戦いが続く。…敵の名は「アウターリミツ」、繰り返す悲劇の裏に暗躍する兵器結社。そして彼らは遂に世界を把握すべく行動を開始する。地球規模の大破壊をもたらす終焉兵器(ドゥームズ・ディ・ウェポン)の開発中の情報を期に状況は最悪の段階へと移行した。事態を重く見た恒久平和維持機構は、二人の戦士を最前線に送り出す。硝煙弾雨の中、撃墜された輸送機より飛び出した二人の駆ける戦闘機は、敵地へとパワーダイブを敢行、決死の反抗作戦が、今、開始される。

(マークミサイルシステム) MARKER MISSILE SYSTEM

マークミサイルボッドとホーミング弾頭
先端部の切削ピットを交換することにより、敵機装甲への挿入時間を変えることができる。生物兵器ではないかとの噂もあるがメーカーは否定している。

空力限界への 果敢なる挑戦 震電



当時、唯一実用化された木製軍用機。本来は爆撃機だが、基本性能の高さから戦闘、野戦、対艦・対地攻撃、偵察などに広く使われた、一種の万能機である。

驚異の木製高速爆撃機 モスキート

(ヴァリアブルボム) VARIABLE BOMBER

可変指向型投下弾頭
量産型では、整流効果と防塵用に硬化テクタイトの透通性装甲が装着された。

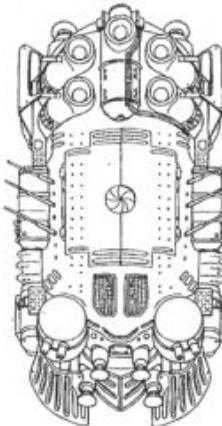


STAGE 1 BOSS**超爆撃機
亜也虎改**DATA 全長：57m 車重：68t 乗員：8名
木製・布貼りというスタイルで、性能・コストを安定させている、ロングセラー爆撃機。「おばさん」という愛称まである。**STAGE 5 BOSS****戦略汽動車
サンチョ・ペドロ**

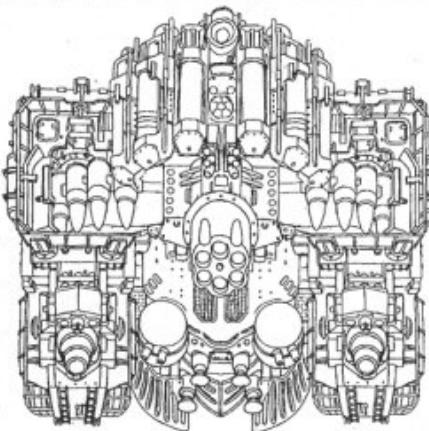
DATA 全長：71m 車重：380t 乗員：38名

STAGE 2 BOSS**超巨大戦艦
雷鳴**DATA 全長：246m 車重：6,000t 乗員：200名
某国の設計技術を元に対戦末期に極秘に開発された大型戦艦。(※雷鳴についてはイラスト資料がありません)

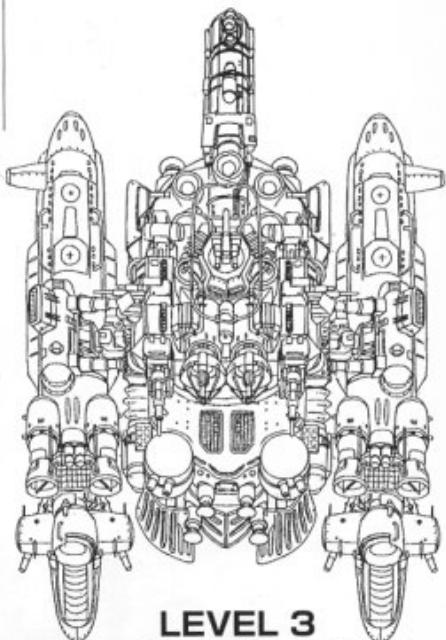
19XX 設定資料
それぞれの
ステージで
待ち受けける
超強力な
BOSSたち
一挙公開!

STAGE 3 BOSS**軌道工兵****カルベルトワーゲン**DATA 全長：32m 車重：116t 乗員：9名
鉄鋼ロールを圧延切断し、レールを敷設する工作車両。サンチョ・ペドロの専属車として開発されたが、既に旧式。**LEVEL 1**

実験用素体車両

**LEVEL 2**

弾薬運搬車ベルゲカール接続

**LEVEL 3**

ロケットモーター増設・怪力線砲表出

危険だ!

(テ)(モ)

破壊原画

クリアデモに登場する、ボコボコにされたBOSS敵達。

その原画を一挙公開!仕事という域を超えた鬼気迫る、情念と情欲を感じていただきたい。

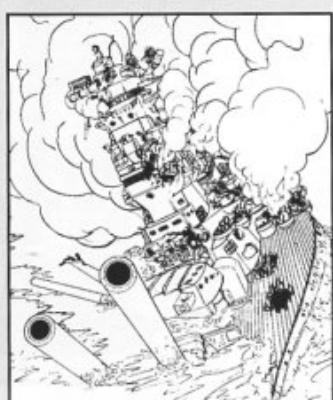
絵師のコメント付きでGO!

**STAGE 1 BOSS
亜也虎改**

巨人機は大好きなので、なめる様に楽しみつつ描かせていただきました。が、描くのが面倒なバーツは、片っ端から吹き飛ばさせていただきました。

STAGE 2 BOSS**雷鳴**

誰が何と言っても雷鳴なのであって、決して大和ではありません。ほら、よく見ると違うでしょ? ほら…。

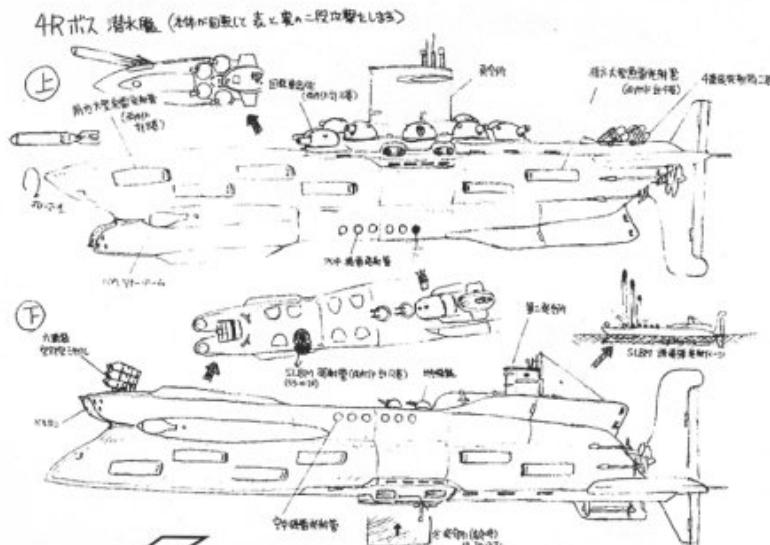


STAGE 4 BOSS

要塞潜 グランツ

DATA 全長: 70m 重量: 350t 乗員: 27名

北極海を中心に、その存在を確認されている水中戦艦。潜航時間が短いため、ディーゼルが動力と思われる。



STAGE 6 BOSS

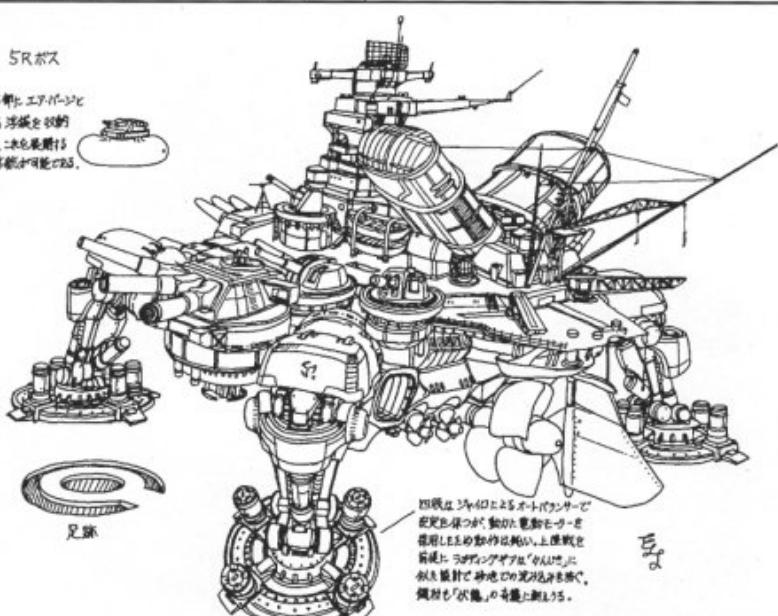
大艦巨砲 アウターリミツツ

DATA 全長: 1,500m 重量: 12,000t 乗員: 82名

通常空母の艦橋として一体化しているが、上陸作戦などは分離・強襲が可能。敵の軍事戦略の要である。

5Rボス

本体下部にエアーバンド
付近に浮城を有する
上部に水を貯蔵する
左右に浮城が可能である。



STAGE 3 BOSS

カルベルト ワーゲン

よくわからない形のものを、よくわからない位に潰したら、自分で何を描いているのかよくわからなくなってしまいまった。



STAGE 4 BOSS グランツ

企画段階で不採用になった巨大魚雷発射管なんかが、付けっぱなしになっています。

19XX

THE WAR AGAINST DESTINY

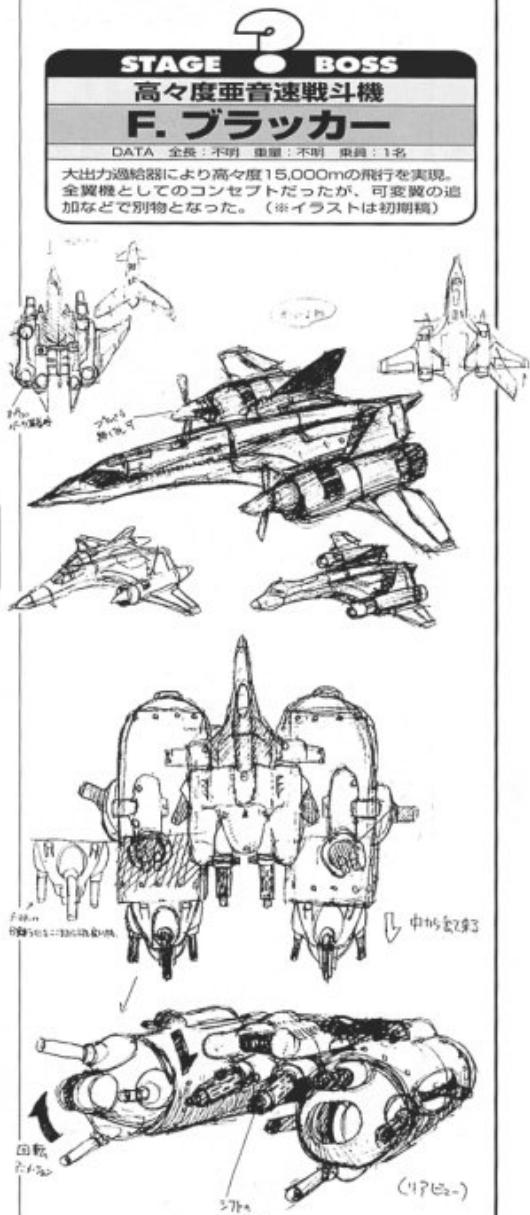
STAGE 0 BOSS

高々度亜音速戦闘機

F. ブラッカー

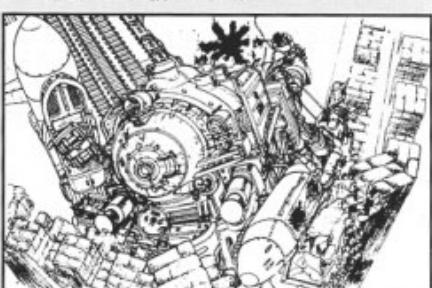
DATA 全長: 不明 重量: 不明 乗員: 1名

大高出過給器により高々度15,000mの飛行を実現。全翼機としてのコンセプトだったが、可変翼の追加などで別物となった。(※イラストは初期稿)

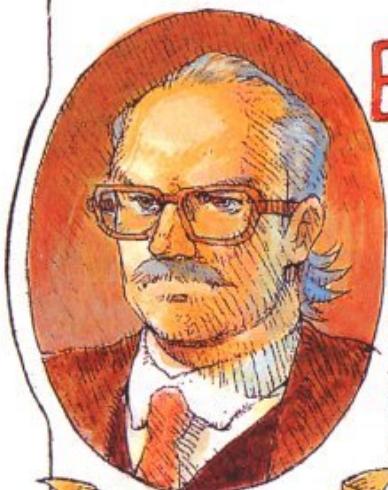


STAGE 5 BOSS サンチョ・ペドロ

ゲームでは後ろからしか見えないので、前から描いてみました。機関車はマレー式の巨大機関車「ビッグボーイ」を見ながら描きました。



空挺母艦 亞也虎改



時に19XX年。

「世界平和維持機構」と「アウターリミット」の
単一は自衛着状態に陥っていた。これを打破
するために満を持して送り出されたのが
この「亞也虎改」である。(アウターリミットより)

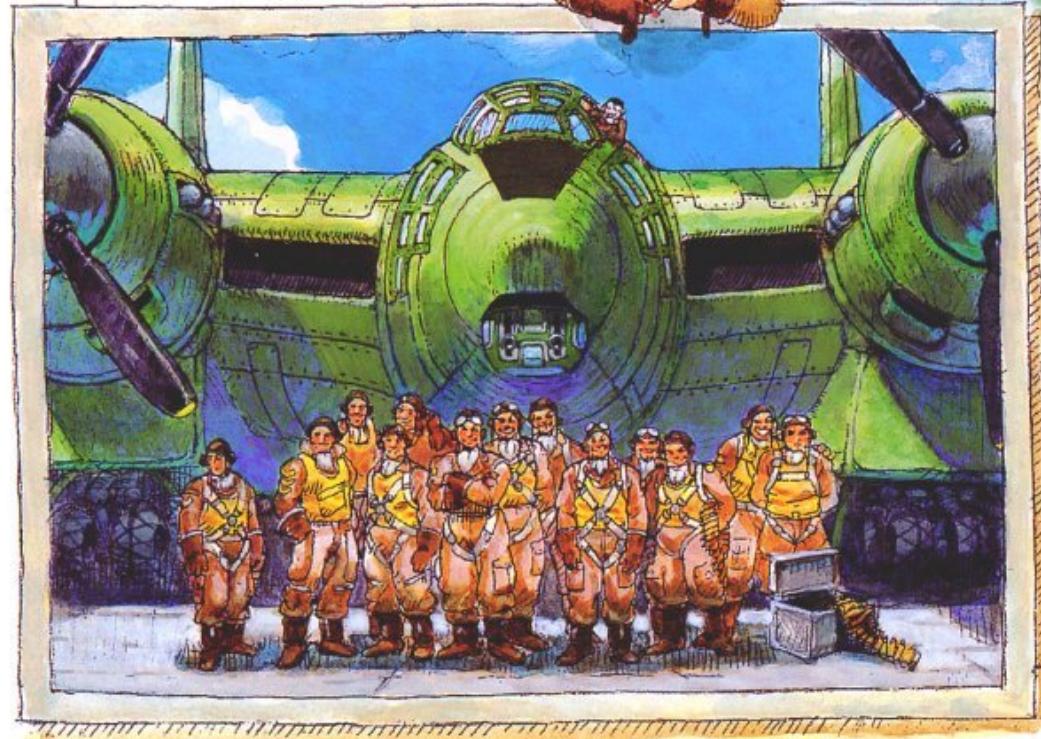
その生い立ち

「空挺母艦を建造セヨ」と命を受けた。
兵器局は当初超重爆撃機「亞也虎」
を改修する事で乗りきろうとした。
しかし充分な性能を出すことが
出来ず、決局全面改修を
せざるを得なくなつた。そこで
登場するのがこの男、「アーチャーの脳
細胞を持つ男」と評された、

E.J.リッケンバウアート博士
E.J.リッケンバウアート博士の人のである。彼はヤケクソとも思
える情熱をもって本機の開発にあたり、見事に仕上げてみせ
たのだ。

…同じ頃、世界平和維持機構ではスパイからの情報により、対比九
兵器、「マーカーミサイル」「ヴァリアブルレボム」の完成を急いでいた。
開発時にすでに単発ヒート攻撃までいたのだ。

これは標準的なヒート弾頭
の数。コメットなども飛行する場合は
さらに増える。前線では各員脚を備
にモードラッカが面倒だ。

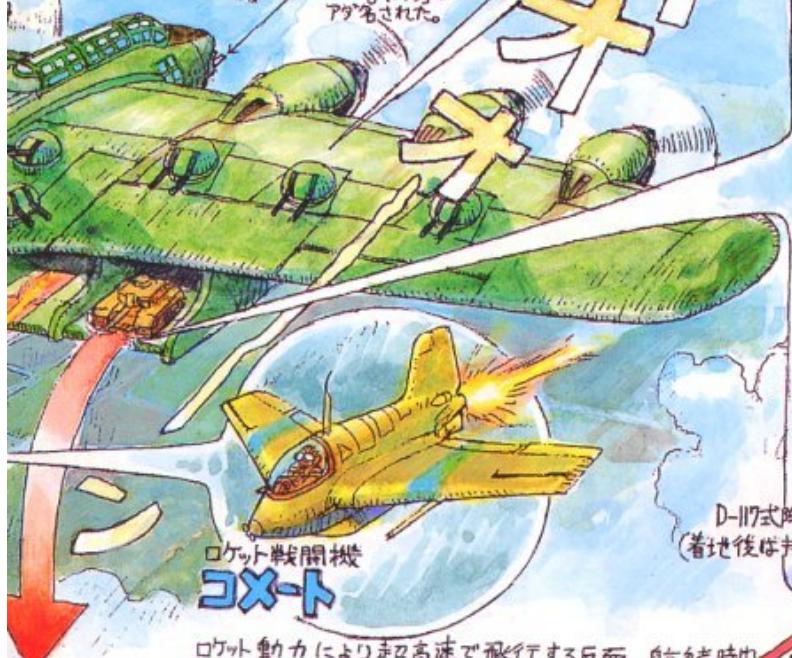


ジョージ・シモラ中尉(後に大尉)
とクリー連の出撃前のスタッフ。彼らとの
愛機は終戦までに27回の出撃を
記録。後期STOL型、VTOL型の
テストフライトにも参加している。
総墜落数は84機(!!)をマーク。
これは極東方面最高のスコアである。

新旧比車交

見て明るかのようにもはや全くの別物へと進化した亞也虎改。
「戦車の火消し役」としてアウターリミッソ兵士に信頼された点は新旧共に変わらない。

管制室
一ノリにより翼面
遠隔操作
には20ミリ全方位
感している。強力!



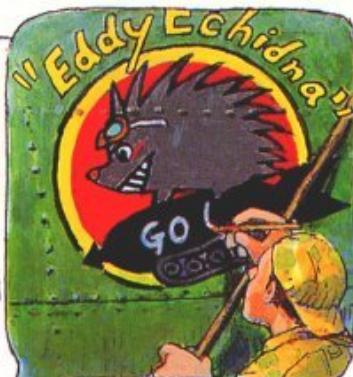
ロケット動力により超高速で飛行する反面、航続時間の極端に短いコメットにとって、亞也虎改こそ小さい基地だったのかもしれない。離着陸する常に命懸けのこの機体にとって、高度・高々度から発進できるのはパイロット達に好評だった。

尾翼&金属性塔



尾翼は金属性塔による後流の影響を最小限に受け受けてるように双垂直尾翼を使用。
翼面鉛塔はされて無人で遠隔操作する。

遠隔操作の12.5ミリ機銃
精度は今一つだったと言わ
れています。(引き込まれ)



極東戦線ではあまり行われなかたがヨーロッパ戦線の部隊ではパンツァーマーキングもしばしば行われた。これは第4飛行大隊所属の「Eddy Echidna」(エディー・エキジンガのエディー)。

機首の37ミリ砲。
「Fang(牙)」とアタ名された。



火力 上面機室の一斉爆射! 編隊を組んだ場合、もはや敵に逃げ場はないのだ!!



D-117式降着装置
(着地後は非運用)

御先祖様



有線リモコン自走火砲雷「ゴリアテ」
「ギャラ ガラ ガラ..」

有線で誘導し目標まで自走(モーターとエンジン仕様があった)爆発する。安価なこともあってそれなりに使われた。

FACT.

この機体の成功によって、アウターリミッソでは巨大兵器至上主義が次第に濃厚になっていくのである。あるいはこの時代こそ、マッドサイエンティスト達にとって至福の時代だったのかもしれない。ある者はこう語る。巨大兵器は男のロマンさ。どうだ?』と。果して彼らはこの後どのような怪物達を送り出していたのか? それは君の目で石窟をめでほしい。さあ、操縦桿を握りたまえ。

*この物語はフィクションです。



あれはまだ夏のかおりが
残る9月頃のことです。もちろん夏休みはなかった(3)

「おーい! 19XXをAMシヨーに出すでー!!」自慢の眼鏡レンズを輝かせ、なんやいるじゃありませんか。(マ、マジ?)と、うろた

える僕)瞬時に飛び出すスタッフ達のブーリングの嵐を、いとも簡単にはねのけ彼は言いました。「ええか(ダミ声で)! わてらは19シリーズを作つとんやで

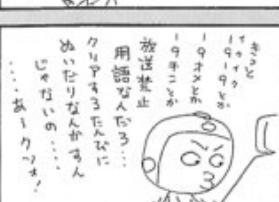
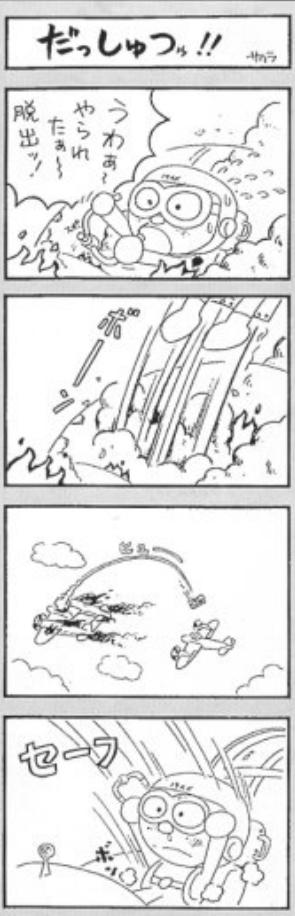
う! そやからAMシヨーにはどないな事しても出さなかんのやー。わかつたか!!」といつもの強引な流れで、僕達は不眠不休の世界に招待されてしまつたのです。そして

さらにSATSUMAは優しい瞳で僕を見下ろし、こ^なう言いました。「キツチリ3面までやからどさ!(笑)



「ほんとに出すんか!

(マンハッタン企画マンのひとりごと)



九州男兒 SATSUMA の一言

俺の名は「SATSUMA」。鹿児島県出身。かごしま? と思うかもしねりが、実際にいい所さ。どうだい、今度一緒に行ってみないか。

1面と2面を担当した「T-NONAKA」デス。シュー・ティングはあまり得意ではありませんでしたが、開発が終わるところには「ピアノ撃ち」ができるまでに成長し、6面以外オール100%! あくまんどう2コインクリアの偉業を達成!! (ワンコインクリアでないところがまだアマイ。) 続続は力やなあ……。(ため息)

NONAKA の一言



まめ知識Q&A Q5: 「19XX」のアメリカロケに行った企画マン。帰国後どうなったか? ①会社をクビになった。②太った。③ホモに目覚めた。

SCENES FROM "19XX"

19XXのある情景

これが 号泣!企画哀歌!
ロケテストだ!

ロケ
テスト用
必須
アイテム!

ゲームがまだ開発中だから、当然インストカードも出来てない。しかし、遊び方がわからないことにはゲームは出来ないので、ワープロやカラーコピーを駆使して手作りで、インストカードを作成するのである。

必勝シール Ver. 1



必勝シール Ver. 2



ロケテスト中!!



遊び方インストラクションカード



海外ロケ用インストラクション

カード&必勝シール

アルファベットになると何となるかカッコイイ。テクスチャーの違いに注目。



ためうちマーク
(プロトタイプ)



GOODS

関連グッズ

19XXのために作られた
販促グッズの紹介だ。



AM SHOW用
19XX Tシャツ



AM SHOW用 パンフレットより



製品に付属の
制作中
インストカード
Ver.

(闇う前に読んでくれたのむから。)



A5: ② …アメリカの飯はとにかくビッグサイズ!

まめ知識Q&A Q6: 最終面をクリアすると、残機ボーナスが入るのですが、さて何点でしょう? ①10,000点 ②300,000点 ③500,000点

スタッフにインター!!

このコーナーでは「19XX」の開発にたずさわったスタッフ達の熱い想い(?)を4つのクエスチョンで答えていただきました。



SATSUMA

- A1: 企画!
A2: ぶくぶく太っていったこと。
A3: 夜中のローソンはよいが、またなー。
A4: 今からダイエット開始だ。



N. FUKUDA

- A1: ポリゴン作製、カラー管理、オブジェクト制作。
A2: Macがすぐ落ちる。ポリゴン作るのに資料が少なかった。
A3: カラーデータが3回どっか行った。何も言わずにどこか、遠いところへ…。
A4: 世界人類が平和でありますように。



HITS

- A1: プログラム。
A2: 企画がこなかったこと。
A3: ゲーム完成の美酒に9,500円ボラれた。
A4: お買い上げいただき誠に有難うございます。



ITTETSU

- A1: 3面ボス、5面ボス、敵共通処理、ステージ間テモ他。
A2: 開発期間が短く、その分とばして作った。(でも暇ができた。)
A3: 3ボスのロール部分から太いレーザーを出せさせたかった。
A4: 売れてください。



MIMURA KENJI B

- A1: モスキート、サンショウ・ペドロ、カルベルトワーゲン、スーパーB他。
A2: 時間・人員共ニ窮屈。(3ヶ月でキャラができてしまった。)
A3: 「俺は完全だ!!」
A4: 水島新司氏の「錢っ子」をゲーム化希望。キャラは私が作ります。

★次の質問に20~30字で答えてください★

Q1:「19XX」であなたの担当した仕事は何ですか?

Q2:「19XX」の開発中で辛かったことは何ですか?

Q3:今だから言える失敗談、エピソード等。

Q4:一言何か言ってください。



MISUPORUMU

- A1: オブジェクト(ザコ~ボス)＆敵デザイン。
A2: 19シリーズお決まりの実在機に詳しくなかったので苦労した。
A3: 今でも言えない失敗たくさん。
A4: 最近腹がでてきた、運動不足とビールのおかげ。



NEZUMI

- A1: メインイラスト、イメージイラスト、デモ原画等。
A2: 沿まりっぱなしで着替えが底をついでしまった事。
A3: 実は広告用とポスターなどでイラストが微妙に違います。
A4: やってもた~!



S. OBATA (MANHATTAN)

- A1: ステージ3~4と一部のデモ担当で~す!
A2: 調整が大変だったよ~!でも楽しかった!
A3: もう1ステージくらいやりたかったな。(ウソ?!)
A4: さあ!!スノボ一行くぞ~!!



TAKA

- A1: BG(背景)のグラフィック作成。
A2: 夏が傍らを素通りして、秋が心の扉をノックしていたこと。
A3: 一人で容量喰いつぶしてました。すみません。
A4: 次回「19XX ZERO・ヴァジュラヤーナ・ハルマグドン(仮)(ウソ)」は傍観者でいたい。



ZIGGY

- A1: 3・ラウンドの背景など。
A2: マップでハマリ、瀧のキャラでハマったこと。
A3: 何も聞かないでお願い。
A4: こんなところに載るのもおこがましいですが、「19XX」面白いですよ!!



なんでも P-38!

今度のメメにセ

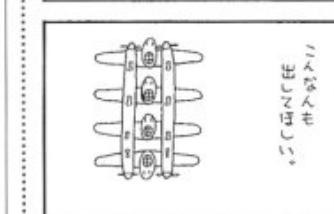
まだP-38が

たまには
こんなんとか~

みんなんとか~

みんなんとか~

みんなんとか~



編集長: S. HAYAMI

編集人: AKI・SAKI・YUKI

SPECIAL THANKS:

SHOEI, SATSUMA, 追水, SENSEI,
えだやん, ねずみ, 大ちゃん,
Y. MARUNO, サクラ, マンボ大西,
CAPCOM ALL STAFFS.

CAPCOM

編集後記

YUKI: やーっと、出来たねえ。
SAKI: 出来た出来た。
AKI: みんなよく頑張ったもんね。本の編集なんて初めてだから、大変だったね。開発の人達にはすっごく迷惑かけたし。
SAKI: もう、かけまくり!
YUKI: まあ結局、私一人の力で出来上がったようなものね。
AKI: だれの力って?一番迷惑かけたくせに。あれSAKIどうしたの?
SAKI: わたしだ……。わたし頑張ったよ! 絵や原稿の依頼も、スケジュール調整もみんなやつたよ! 御飯も抜いたし…。
AKI: よしよし。SAKIが頑張ったのはみんな知っているから、そなとこで涙ぐまない。
YUKI: もう、すぐ泣く。でもご飯

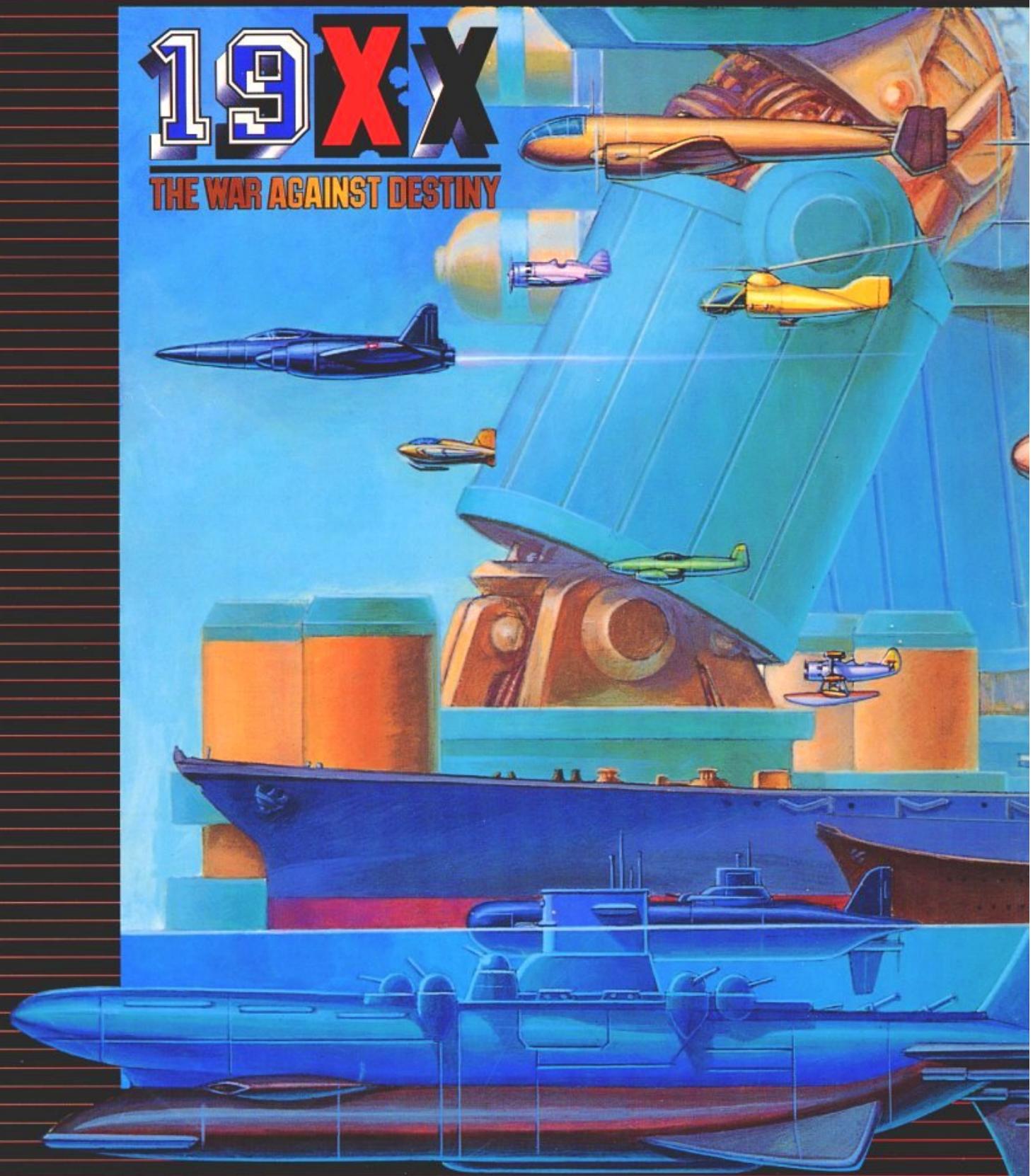
なんていつ抜いたっけ?
SAKI:
AKI: そういうえばダイエットの本読んでたよね。
YUKI:それってこの本にぜんぜん関係ないんじゃない?
SAKI: うん。
AKI:えーと、「カブコン シークレットファイル」の第一号がついに完成了しました。今回の「カブコン シークレットファイル 19XX ひみつ大図解」はいかがでしたでしょうか。感想、メッセージなど送って頂ければ幸いです。
SAKI: みんなの感想、とっても聞きたいの。
YUKI: 自信作だもんね。
AKI: 先は「カブコン シークレットファイル」。係まで。おたよりお待ちしております。(先の住所は裏表紙をご覧ください)。
YUKI: みんな待ってるよ!!
SAKI: そういうえばおなか減ったなあ。みんなで御飯食べに行こうよ。
AKI/YUKI:

AKI
SAKI
YUKI
カブコン シークレットギャラズ

**SECRET
FILE**

19XX

THE WAR AGAINST DESTINY



CAPCOM®

株式会社 カプコン AM事業推進部

〒540 大阪市中央区内平野町3丁目1番3号 TEL.(06) 920-3643 FAX.(06) 920-5151